



民生委員・児童委員を紹介します

福祉課 地域福祉係 ☎(232)4913

全国一斉に行われた民生委員・児童委員の一斉改選(12月1日から3年間の任期)に伴い、菊陽町民生委員・児童委員の退任式・委嘱状伝達式を12月1日、菊陽町杉並木公園管理センターで開催しました。式では、町長が退任された皆さんに感謝状を贈呈し、再任または新任の皆さんに厚生労働大臣と熊本県知事からの委嘱状を伝達しました。

【再任・新任者名簿】(敬称略)

校区	担当区域	氏名	校区	担当区域	氏名	校区	担当区域	氏名
菊陽南小学校区	井口	弓削 義孝	菊陽西小学校区	三里木A(1~3組)	境 和子	武蔵ヶ丘小学校区	光の森3町内	荒尾 早苗
	辛川	坂本 鈴子		三里木B(4~7組)	大山 洋子		光の森5町内	桑原 孝二
	曲手・道明	鈴木 則子		三里木北	中村 るみ		武1町内(1棟~9棟)	坂本 貞女
	馬場楠・戸次	高田 啓子		新山	酒井 博子		武2町内(西区・10棟~19棟)	年永 菊一
菊陽中部小学校区	上中代・出分	吉本 敬子		北新山	大木真由美		武3町内(20棟~25棟)	栗屋 紀子
	中代A(南)	上田みつえ		境の松	水口 正義		武4町内(26棟~33棟)	下岸 都
	中代B(北)	関 輝代		新成	黒木 勇三		武5町内(34棟~41棟)	丸山 葉子
	川久保・津留・大堀木	宮川 茂之		杉並台	川畑 延洋		武6町内(42棟~49棟)	前田 誉子
	下原	神谷 尚美		青葉台	五嶋 民生		武蔵ヶ丘7町内	園田 修治
	宮ノ上	宮村 武		東ヶ丘	水田 英子		武蔵ヶ丘8町内	満田 光
	ひばりヶ丘	種村 哲文	沖野	林 利光	八久保A(県道北)	青木 次子		
	あさひヶ丘	原口 未春	入道水・古閑原	高木かおる	八久保B(県道南)	松田千枝子		
	上津久礼A	吉村 昭子	光団地	高沢 路生	花立	森 博子		
	上津久礼B	大野美智子	馬場	可村 敬次	南花立(花立1丁目)	佐々木勝代		
	下津久礼	皆本つばみ	新町	築田 美鈴	南花立(杉ノ本)	古川 幸子		
	緑ヶ丘A	佐小田眞智子	駅前	本田 町子	向陽台	満田 美子		
	緑ヶ丘B	藤田美和子	南方・中尾	山下マス子	南八久保	上野 幸一		
	緑陽台	佐藤 彌			にじの森	山田裕紀子		
				主任児童委員(全域)	江藤 豊文 渡邊フジヨ			

【退任者】(敬称略)

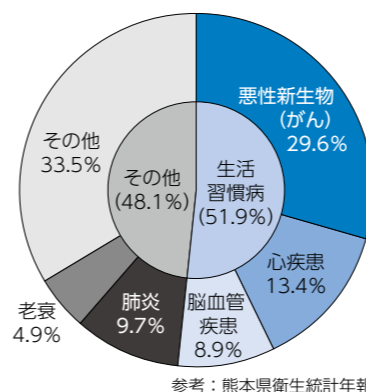
担当区域	氏名	担当区域	氏名	担当区域	氏名
井口	大塚 正延	下津久礼	吉村チヨ子	長塚・鉄砲小路	古川真秀子
辛川	矢野 布憲	緑ヶ丘A	藤本 恭子	新町	前田 昌子
曲手・道明	冨野ともえ	北新山	武富 澄男	南方・中尾	清田 正次
馬場楠・戸次	荒牧富美乃	新成	中島 資子	八久保A(県道北)	下田 早苗
上中代・出分	鎌田 建男	沖野	軽部千栄子	南花立(花立1丁目)	川野真理子
中代A(南)	西本トミエ	光の森7町内	野田 悦子	南花立(杉ノ本)	笠間 智子
川久保・津留・大堀木	椿 京子	入道水・古閑原	鹿子木ハツエ	向陽台	久保田信子
下原	中村トシエ	柳水・光団地	山本テルミ	南八久保	有馬 友愛
上津久礼B	高野 信一	馬場	大地 君子	主任児童委員(全域)	緒方 麻子

■民生委員・児童委員とは

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域で常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める人々であり、「児童委員」を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援などを行います。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する「主任児童委員」の指名を受けています。

菊陽町の死亡原因(平成26年)



増え続ける生活習慣病。日本人の死因の約6割を占めています。そのほとんどに自覚症状がなく、静かに進行します。死には至らなくても、介護が必要になったり、糖尿病の悪化から失明したりすることがあります。そのため、決して侮れない危険な病気です。

生活習慣病は命に関わる 大変危険な病気

健診イコール病気の判定ではありません。健診を受けて自分の体の状態を考えることが、健診を受ける目的です。健診結果と照らし合わせ、あなたの体の状態を把握しましょう。

毎年健診を受診することが 健康な毎日につながる

健診を一度受けて異常がなかったからといって、「健康のお墨付き」が得られたわけではありません。大切なのは、毎年受診することで見えてくる検査値の変化です。一見、問題のない結果であっても、過去の健診結果と比較して、少しでも悪くなっていたら注意が必要です。自覚症状がなくても、体の中では変化が起きて始めています。

少ない負担で受けられる 特定健診

町の特定健診は、40歳以上の国民健康保険加入者、後期高齢者医療制度加入者が対象です。健診費用の一部は町が負担します。これ以外の健康保険に加入している人は、加入している保険組合などにお問い合わせください。



生活習慣病などを早期に見 年に一度は健診を受けましょう

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

菊陽町健康フェア

『フレイル』 予防でいきいきシニアライフ

『フレイル』とは高齢になり筋力や活力が衰えた状態のことです。シニア世代のフレイルは、生活の質を落とすだけでなく、さまざまな病気を引き起こす危険性があります。体重が減ってきた、疲れてやる気が出ない、歩くのが遅くなったなどはフレイルの兆候かもしれません。早く予防すれば元に戻る可能性があります。健康長寿のためにフレイルの気付きと予防を一緒に考えてみませんか。

- 期日 1月21日(土)
- 場所 菊陽町図書館ホール
- 内容
 - ①午後1時~2時 健康チェック・体験コーナー 歯科検診、体力測定、筋トレなど
 - ②午後2時~3時30分 講演会 「フレイル」 予防でいきいきシニアライフ

講師 熊本リハビリテーション病院 吉村 芳弘 医師

講師紹介



熊本リハビリテーション病院 吉村 芳弘 医師

【専門分野】 高齢者リハビリテーション、臨床栄養、サルコペニア
【資格・認定】 日本リハビリテーション医学会認定臨床医、日本静脈経腸栄養学会認定医 日本サルコペニア・フレイル学会理事、欧州診療栄養代謝学会

■問い合わせ 健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912